

旧核融合フォーラムにおいて、平成 14 年度から平成 18 年度まで実施した活動や掲載などをご覧いただくため当面の間表示します。該当する最新の内容については、核融合フォーラムの発展継承となる [核融合エネルギーフォーラム](#) のホームページからご覧下さい。

幅広いアプローチ協定案の仮署名等

11 月 22 日、IFMIF-EVEDA(国際核融合材料照射施設－工学実証設計活動)、国際核融合エネルギー研究センター、サテライトトカマク(JT-60 超伝導化)の三事業から成る活動を日本において実施する幅広いアプローチに関する日欧間の協定案の仮署名、及び各事業に関し日欧の貢献や役割分担、暫定スケジュールを明記し大臣級で合意する幅広いアプローチの実施に関する日欧共同宣言の署名が以下の通り行われました。

- 日時： 平成 18 年 11 月 22 日(水) 16:26(現地時間)
23 日(木) 0:26(日本時間)
- 場所： ブリュッセル (欧州委員会 本部会議場)
- 日欧の代表
日本 水落 敏栄 文部科学大臣政務官
欧州 ポトチュニク 欧州委員会研究担当委員



幅広いアプローチ協定仮署名のステージ全景



幅広いアプローチ協定に仮署名を行うポトチュニク欧州委員と水落政務官。

後方は、ガンビエ欧州委員会核融合課長と板倉文部科学省核融合開発室長。